



# 京臨技会報

KYOTO ASSOCIATION OF MEDICAL TECHNOLOGISTS

発行所 (社)京都府臨床検査技師会  
 発行責任者 今井 秀一  
 編集者 白波瀬 浩幸  
 〒606-8395 京都市左京区  
 東丸太町9-1 マンパワービル 3F  
 TEL・FAX 075-752-5090  
 E.mail : mbox2@kyoto-amt.js-mu.ac.jp



## ■□■ CONTENTS ■□■

- TOP ◆ 昨年度の優秀発表を表彰  
 REPOT ◆ 宇多野病院臨床検査科訪問  
 PROCEEDINGS ◆ 理事会議事録 (第7回)

# 昨年度の優秀発表を表彰

## 第50回近畿医学検査学会 (奈良) にて

平成 22 年 12 月 11 日 (土)、12 日 (日) に奈臨技主催で第 50 回近畿医学検査学会が奈良県文化会館にて開催され、その記念式典にて昨年度京臨技主催で開催した第 49 回近畿医学検査学会の学会長賞ならびに学術奨励賞の表彰式が執り行われました。



(写真：学会長賞表彰の様子)

表彰者は次の通り。学会長賞：柳田 絵美衣 (神戸大学医学部附属病院病)、学術奨励賞：藤原恵夢(ファルコバイオシステムズ総合研究所)、同：鈴木加奈子 (京都大学医学部附属病院検査部)。(敬称略)



(写真：式典終了後の記念集合写真。前列左から、柳田さん、富永近臨技会長、藤原さん、鈴木さん、後列左から京臨技の小澤副会長、荻野学術部長、今井会長、白波瀬副会長、早瀬副会長)

## REPORT

## 施設訪問

## 宇多野病院臨床検査科訪問



たセンターが設置されており、また一般病棟も備えた施設であります。玄関前は、庭園風でしたが駐車場が一角をしめて、せっかくの庭が勿体ない感じが少し残念でした。病院の中に入って案内図をみると、2階に臨床検査科、1階に生理検査室があります。応対された珠数（じゅず）技師長からお話を聞いて、あと施設見学を快くさせて頂きました。以下はその主だった内容です。

## 検体検査の経緯及び現状



平成16年4月に国立病院が独立法人化されると同時に、検体検査はすべてブランチ化され、検査センターが病院に人も測定機器も持ち込んで検査が開始されました。その理由の一つは、やはり経営的理由で当時事務の方から圧力があり実施されたということでした。平成20年4月に珠数（じゅず）技師長が赴任された時は、4名の病院技師は生理機能検査だけの業務であったそうです。翌年の4月に1名増員し生理機能検査を充実されたそうです。（話を元に戻して）、6年間のブランチから院内取り込みへの課題は、技師の増員と測定機器の整備でした。多数の資料を作成し幾多の事務との交渉を経て病院長の許可を得、技師の確保と機器の購入が認められました。そして、今年1月に検体検査の経験豊富な1名が準備要員として増員され、さらに4月に専門性を持った4名の技師が増え、5名から倍の10名となったそうです。測定機器は、外来迅速検体検査加算の取得を考慮した免疫測定装置も含め、すべて更新し3月には設置されました。また同時に検査室の改修工事も行い、一気に院内検査に切り替えたとのことでした。

11月30日の午後3時半すぎに、あるメーカーさんの紹介で顧問の清井・田畑両名と中村理事の3名で独立行政法人国立病院機構 宇多野病院臨床検査科を訪問しました。その最たる理由は、検体検査の全面ブランチ化から院内への再取り込みを実現した理由を知りたかったからです。宇多野病院の前身は写真にお見せするように「京都市立宇多野療養所」であり、その後国立に移管され国立療養所宇多野病院と改まり結核患者の療養に適した環境の施設でした。

しかし、現在では結核病棟はなく、関西脳神経筋難病センターとなりパーキンソン病や多発性硬化症などに特化した





切り替え当初はやはりトラブルがあったそうですが今は、検体検査も5.5人になりランチ技師ではできない採血業務や採血容器準備作成とその病棟への配布など他部門への協力も強めています。検査内容も化学・血液・輸血・血清などに加えて、細菌検査も院内実施です。検査結果は電子カルテに取り込まれて、採血後30分～40分で診療側に報告されています。

**生理機能検査**

一方、生理機能検査は、4.5人で運営されており当院が「脳神経筋センター」という機能を果たしている為か、以前から充実しており脳波室だけでも3室ありました。超音波検査では、パーキンソン病の診断への応用など研究にも力を入れているとのことでした。

件数は聞きもらしましたが、4人半の体制でも内容は充実しています(右表;同病院ホームページより転載)。部屋は広いのですが、検体検査室と離れているので管理・運営上は少し不便でないのかなと感じました。

生理機能検査			
循環器関連	呼吸器関連	筋・神経・脳関連	その他
心電図	呼吸機能検査	脳波	聴力検査
24時間心電図	睡眠時無呼吸検査	長時間ビデオ脳波	
携帯型発作時心電図記録		反(複)睡眠潜時試験	
運動負荷試験		視覚誘発電位(VEP)	
血圧比(ABI)、脈波速度(PWV)検査		聴覚誘発電位(ABR)	
心エコー		体性感覚誘発電位(SEP)	
頸動脈エコー		神経伝導検査	
下肢血管エコー		筋電図	
経食道エコー		磁気刺激検査	
		重心動揺検査	
		骨格筋エコー	
		神経エコー	

**検査科運営に関して**

技師長さんが参加している会議は12あり、その中には検査運営委員会・部門別連絡会(検査と看護部の話し合い)・医局会議などあります。私が感心したのは、常に他の部門に検査科の意見や考え方、要望などを発信できるようにしていることです。職場のローテーションも1年をめぐりに行い職場の膠着化をさける方針をもって運営されています。業務では、早出体制を執って7時半1名、8時1名とし、機器の立ち上げや準備をしています。時間外はオンコールで対応とのことでした。

話を聞いた後、技師会への意見をききました。神経伝導速度の勉強会は良かったそうです。市内ではあるがやや地理的条件が悪いため出来れば土曜日・日曜日だと参加しやすいのですが・・・班長さんは大変でしょうが・・・。技師はみんな会員だが半数は大阪府技師会でした(転勤があるため?)



**訪問を終えて**

大きな病院や国立病院の運営は他の病院の運営に影響が大きいと思います。その意味で、今回の訪問が病院検査室の在り方を考える一助となればと思います。経済性や効率性だけが基準じゃない!

私達に求められるのは、患者さんとの信頼関係ではないでしょうか?

文責 (清井)

## 平成 22 年度 第 7 回定例理事会議事録

日時：平成 22 年 12 月 10 日(金)18:50～19:20

場所：たん周

議長：今井 書記：笹田

議事録署名人：今井・白波瀬

出席者：会長：今井 副会長：白波瀬・小澤・早瀬

理事：青山・岡・荻野・佐々木・笹田・高嶋・辻・豊山・中村  
・林(孝)・藤崎・山田、委任状提出：林(雅)・廣瀬

顧問：清井 日臨技理事：湯浅 事務局：山方

## 【報告・連絡事項】

1 日臨技報告(湯浅) 日臨技アンケート協力および今後も協力することにお礼があった

## 2 近畿臨床検査技師会報告(今井)

・11 月 13 日 近臨技連絡会議 新会員管理システム(近畿システム)について討議した(内容は別紙検討議案参照)

・12 月 11 日 近臨技臨時理事会が奈良県婦人会館で開催

・12 月 12 日 近臨技第 4 回理事会・第 51 回近畿支部医学検査学会シンポジウム打ち合わせ会議・近臨技学術部会が奈良県婦人会館で開催

## 3 総務部(小澤)

・会員賠償保険口座を開設済(三菱東京UFJ銀行)

・京臨技会員へ京臨技会費納入案内を送付した

・11 月 24 日 京都府健康福祉部人権問題研修があった(出席：山方)、会場：ホテルルビノ京都 講師：石塚かおる氏(児童養護施設つばさ園施設長)

・11 月 25 日 京都府保健医療功労者表彰 会場：京都府公館レセプションホール、京臨技から廣瀬真理理事が表彰(来賓出席：小澤)

・11 月 27 日 京都府理学療法士会法人設立並びに創立 40 周年記念式典・祝賀会、場所：グランドプリンスホテル京都(出席：白波瀬)盛大に開催、30 周年時は会員数 400 名で 10 年後の今回は 1,400 名と大幅増

・11 月 29 日 新公益法人制度説明会(出席：山方) 京都府庁内福利厚生センター、京都府政策法務課 移行申請に向けた準備(会計に関する注意点)

・11 月 30 日 OB会検査室訪問 宇多野病院(訪問者：田畑・清井・中村)

・12 月 09 日 新公益法人制度説明会(出席：小澤・中村) 京都府庁内福利厚生センター、京都府政策法務課 移行申請に向けた準備(定款変更に関する注意点)

・12 月 16 日 京都府より 3 年毎の定期立入検査(予定)、京臨技事務局(京都保健衛生専門学校内) 今井・小澤・山方で対応

・12 月行事予定表発送(予定)12 月 21 日(火)

## 4 学術部

12 月 01 日 一般検査研究班班長転出に伴い交代 新班長：堀岡正人(紫野診療所)

12 月 12 日 第 51 回近畿支部医学検査学会シンポジウム打ち合わせ会議、近臨技学術部会が奈良県婦人会館で開催

12 月 24 日 京都府医療推進協議会 第 18 回代表者会議 京都府医師会館(出席：山田)

## 【委嘱・承認事項】

1 会員動向(小澤)(別資料 1) . . . . .承認

会員総数 977 名 12 月 09 日現在(内当年度会費未入金 29 名) 新入会 1 名・退会 0 名・転入 2 名・転出 3 名・仮会員異動なし

2 研修会案内の京臨技HP掲載依頼 . . . . .承認

「臨床制度管理奨励会研究報告会」日臨技生涯教育研修：専門教科 10 点(自己申告)、共催：臨床検査精度管理奨励会・日水製薬株式会社

## 【検討議案】

1 臨床検査技師損害賠償保険料に関わる内規 別紙会計業務内規を追記することにて承認

2 平成 23 年度京臨技定期総会会場について

候補会場：京都アスニー・キャンパスプラザ京都・三笑堂・京都保健衛生専門学校で調整、決定は次回以降 今回は報告のみ

3 京臨技役員・賛助会員新春懇親会 日程および会場は 2 月 3～5 日 小澤副会長が調整し予約することにて承認

4 新会員管理システム(近畿システム) 担当理事：白波瀬・小澤・岡

近畿各府県で共有するクラウド型システムは見送り。エッチ・アンド・ティー社より府県単独の管理システムのレンタル版の提案あり。大臨技及び兵臨技が採用する模様。

京臨技では、現時点での導入のメリットが少ないので現行システムで当面対応する。今回の採用は見合わせ他府県とのシステム連携等の状況を見守り必要になれば再度検討することにて、承認

5 日臨技検査室精度保証施設認証制度について

12 月 1 日(水)～12 月 14 日(火)に制度保証認定希望施設があれば、12 月 15 日(水)～12 月 31 日(金)に委員会開催予定(京都第二赤十字病院が申請予定)

## 【その他情報交換など】

平成 22 年度第 8 回定例理事会予定

日時：1 月 13 日(木)18:30～20:30

会場：京臨技丸太町事務所

## ★ 精度管理報告会&amp;施設責任者会議 ★

日時：平成 23 年 3 月 12 日(土)

場所：京都府立医科大学臨床講堂

(開催予定)